

でんさ節（八重山）

本調子

工、上、中、王、合、上、四、合、中、上、王、合、上、四、五、工、上、中、王、合、上、四

ウ

イバル ヌ デン サ ム カシカ ラ ヌデ

四 合 上 中 工 合、上、工 中、王、上 中 工

上、四、合、中、上、四、乙、合、合、乙、四、合、四、上、中、工

キユタ ボリデンサ

中、王、上、中、王、合、四、合、中、上、王、合、上、四、五、工、上、中、王、合、上

四

一、上原ぬでんさ 昔からのでんさ
我心いざば聞ゆたほり でんさ民謡

二、島持ついと家持つ 舟乗とゆぬむぬ
でん 舟頭舟子親子すらにばならぬ でん
さ

三、人ぬふどやかねさねぬ 肝心どかな
しゃる
肝心ゆむつあばど世間や渡らり で
んさ